

教えて!! ドクター Q&A

Q せきが数週間続いたため、病院へ行ったところ、咳喘息と言われました。どんな病気でしょうか？

A 長引く「せき」の一つに咳喘息があります。夜間早朝に「せき」が出やすくなるのが特徴です。長引く場合は3週間〜数ヶ月「せき」が続きます。

咳喘息は、名前の通り「ぜんそく」にたいへん近い病気です。しかし本来の「ぜんそく」なら、のどや胸からヒューヒューという音が聞こえたり、夜間の息苦しさがありませんが、咳喘息の場合はあるので風邪と診断される場合が多いのですが、通常のせき止めを使っても「せき」がなかなか止まりません。「ぜんそく」を治療する薬を使うと「せき」が治まります。また咳喘息の場合、検査をしてみると空気の通り道(気道)がわずかに狭くなっていたり、「ぜんそく」の時に出てくるガス(一酸化窒素)が正常より増えたりします。それまでの症状と経過を考えると咳喘息を疑ったら、検査をしたり「ぜんそく」を治療する薬を試して症状が改善するか反応をみます。

予防としては「せき」が出やすくなるものを避けます。特にタバコの煙、ホコリ、花粉などで悪化する場合は対策が必要です。

長引く「せき」でお困りの方は、お近くの病院までご相談されることをお勧めします。

1992年千葉大学医学部卒業。国立千葉病院(現国立千葉医療センター)、栃木県塩谷総合病院、千葉大学附属病院呼吸器内科での勤務を経験後、千葉大学大学院に入学。卒業後は医療法人以仁会小中台クリニック院長を務め、2009年に独立。2015年医療法人社団AZMEDICAL設立。2022年より現職。



院長 池田 雄次
(ふらットクリニック稲毛)

歯科・小児歯科・矯正歯科
田中歯科医院
柏市千代田3-15-1(柏レイソル日立柏総合グラウンド近く)
<http://www.tanaka.or.jp>

☎(04)
7164-3000

あなたの街の

コラムご紹介掲載頂く

医療機関様募集中!!

